

waterras.com



WATERRAS

人情・情緒を引き継ぎ
大きなコミュニティをはくむ

FREE AWAJI BOOK 8890

フリーアワジブック8890
2019.6.01 発行

発行：一般社団法人 築路エコーマゼナツソウ
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-105 フラタマツネビル1311
Tel.03-3526-9883 Fax.03-3526-0090 www.waterras.com



編集：グッドモーニング株式会社 水代 優
www.goodmornings.co.jp

¥0

2019 June No.26

Call me FAB!

FREE
AWAJI
BOOK 8890

IT'S SUCH AN
IMPACT

特集：神田 × 意外な乗りもの

ちよだ芸術祭 2019

“ちよだ”から始まる本格的で身近な芸術体験!!



聴く - コンサート鑑賞 -

7 / 14 (日) 13:00 開演 入場無料!

「親子で楽しむ声楽ミニコンサート」@ワテラス 1F サロン

7 / 20 (土) 14:00 開演 入場料: ¥3,000 (千代田区民 ¥2,500)

「オープニングコンサート」@ワテラスコモンホール

演奏曲: オペラ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」、サウンドオブミュージックより「エーデルワイス」他

10 / 12 (土) 13:30 開演 入場料: ¥2,000 (千代田区民 ¥1,500)

「グランドフィナーレ」@日経ホール

演奏曲: オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」抜粋、オペラガラコンサート、男声アンサンブル

歌う - 本格レッスン体験 -

7 / 6 (土) 14 (日) 14:30 ~ 16:00 全2回 参加無料!

「江戸っ子オペラ歌手志田雄啓による発声講座」@ワテラス 1F サロン

8 / 4 (日) 14:00 ~ 16:30 から稽古開始 全10回

グランドフィナーレ出演/レッスン費: ¥11,000 (千代田区民 ¥10,000)

「ちよだ芸術祭合唱団」(年齢制限無し) @岩本町ほほえみプラザ

演奏曲: Ave verum corpus (モーツァルト)、歌劇カヴァレリア・ルスティカーナより「祈り」

8 / 4 (日) 9:30 ~ 11:30 から稽古開始 全10回

グランドフィナーレ出演/レッスン費: ¥10,000 (千代田区民 ¥9,000)

「ちよだ令和シンガーズ」@岩本町ほほえみプラザ

60歳以上限定。演奏曲: ふるさと、荒城の月、他

主催: かねだ歌宴

E-mail: kanda.piccolo@gmail.com

TEL: 080-5909-5594

共催: 一般社団法人淡路エリアマネジメント

後援: 千代田区

社会福祉法人千代田区社会福祉協議会

NPO法人日本声楽家協会

協力: 安田不動産株式会社

お申し込み先



ちよだ芸術祭公式HP
www.chiyoda-artfes.com

IT'S SUCH AN IMPACT



It's Such an Impact.

単なる移手段、ではありません。

まちを見る目が変わる、このお店。あの眺め。

Text Daisuke Furuya Photo Chie Maruyama

まちの営みを 覗いてたどる 神田川

通勤に通学にショッピングに。まちからまちへの移動にはいつもの地下鉄、いつものバスと徒歩で。御茶ノ水駅構内から地上に出て目に入る光景も、靖国通りでの信号待ちのさなかに目にする人波も、この地域に抱くイメージと強く結びつき記憶されているもの。それがなんと神田川からまちを眺められる、だなんで。

株式会社東京湾クルージングが運航する「神田川クルーズ®」。スイスイ進む船からは、通りゆくまちの個性がグラデーションのように移り変わるようすを楽しめる。船は東海道の起点たる日本橋のたもとを出航して先ず日本橋川を遡上。首都高池袋線に沿うようにして北西へと登り、後楽園あたりで神田川に到達。ここで東へと方角を切り替え水道橋～御茶ノ

水～秋葉原～浅草橋の各駅と並走するように進んだのち隅田川に出て、やがて元の日本橋に戻ってくる一周コースとなっている。水都としての東京を肌身で実感しつつ、物珍しげにこちらを見つめる人に手を振れば向こうも応じてくれる、そんな心の触れあいも。

出航から終着までのおよそ90分間は終始、ガイドの吉田さんが繰り出す軽妙かつ小気味よいスピードのトークとともに。ためになるトリビアと思わず笑ってしまうような小話の数々は、道中で通る計40もの橋のそれぞれ、江戸城の石垣、そのほかいたる所で。気分はまるでコメディアンのラジオを聴いているかのよう。耳にもしごくスムーズでノンストップな心地良さのまま、一行を乗せたクルーザーは川面を滑る。



昌平橋は、きょうも元気で。



水上から眺めるあのまちこのまち。旅情混じりでもの思う。



ガイドの吉田さん。うなずきと笑いを誘うことしきり。

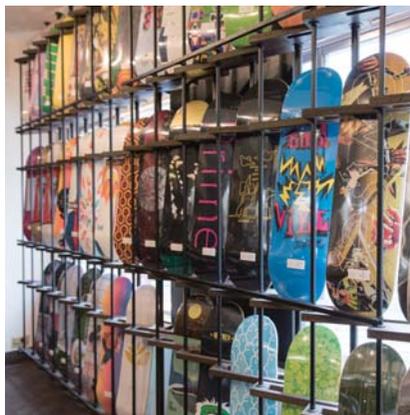
御茶ノ水の駅ふもとに広がる渓谷には、意外なほどの緑の多さ。パレリーナにも例えられる優美さの聖橋、地下鉄であるにも関わらず一行の頭上を走る丸の内線、レンガに往年の趣が香るマーチエキュート界限。のんびりゆったり、いつもと違った視点からまちの鼓動を聴くように地域を見つめてみるのも、決して悪くない。

神田川クルーズ®
(株式会社 東京湾クルージング)

中央区日本橋1-9先(日本橋川)

☎ 03-5679-7311 [受付時間] 10:00~17:00

都内でもピカイチのスケボーギアは内神田に



都内でも数店舗でしか取り扱っていないブランドのデッキが色々。目移り必至のカッコ良さ。

来たるオリンピックでは競技種目として初お目見え。3月にはスケートパークやラウンジを備えた新施設“Quoon”が虎ノ門にオープンしたりと、世のスケートボード熱は日に日に高まりを見せる一方。憧れのデッキ(板)やウェアを買い揃えるなら渋谷や代官山へ、という鉄板の選択を過去のものにしながら、3年前にここ内神田に登場した Prime Skateboard だ。

場所柄、来店者は十代や二十代前半の若年層ばかりなんていうステレオタイプとも無縁。三十代や四十代のオトナ世代も、家族づれも、それにファッション目線で気になるあのスニーカー、あの T シャツを、と訪れる女性客だって。生まれ育った千代田区で今こうして世代・性別を問わずスケボーライフを提案できているのは、店主の金井信太郎さん自



金井さん。心から楽しんでいる人の浮かべる表情がコレ。



ここは、人柄の大きな店主が営むお店。



身、意義深くかつ誇らしくも思っているとる。

窓側でずらり一面に並ぶデッキは天井から吊るされた大きなラックに格納されていて、その面裏をブラインドを操作するようにして反転させられたりも。常時200点ほどの在庫が揃うも、そのほとんどは小ロットゆえ限りなく一点モノに近いので、お気に入りを見つけたら即ゲットするのが得策。ファンにはたまらない有名スケーターのシグネチャーモデルや有名ブランドと組んで手がけたお店オリジナルのデッキもあったりと、店内には見逃せないものばかり。



憧れのトリックを身につけるコツなんかも訊いてみたい。

EC サイトによる通販も、首尾よく必要なものを買って揃えられるとあって全国区での高い評判を誇る。「やっぱりもう一段階小さいサイズにするべきだった」というミスマッチを未然に防いでくれる仕組みは、ともに開発したのが気心の知れたスケーター仲間のエンジニアであればこそ。

6月初頭には銀座阪急で催されるスケボー、BMX、グラフィティアートを絡めたイベントにも参加。業界的に前代未聞と言えるオーバードグラウンドな規模でコトが動き始めている今、金井さんもお店もますます頼れる存在になりつつある。

Prime Skateboard

千代田区内神田3-22-6 ☎ 03-3525-8874

🕒 12:00 ~ 19:00

HANG OUT MAP

ぶらぶらマップ

illustration Mougi Kazuya

C 6月30日(日) 夏越大祓式
7月7日(日) 七夕祭
8月9日(金)~11日(祝) 納涼祭り

・場所
神田明神境内

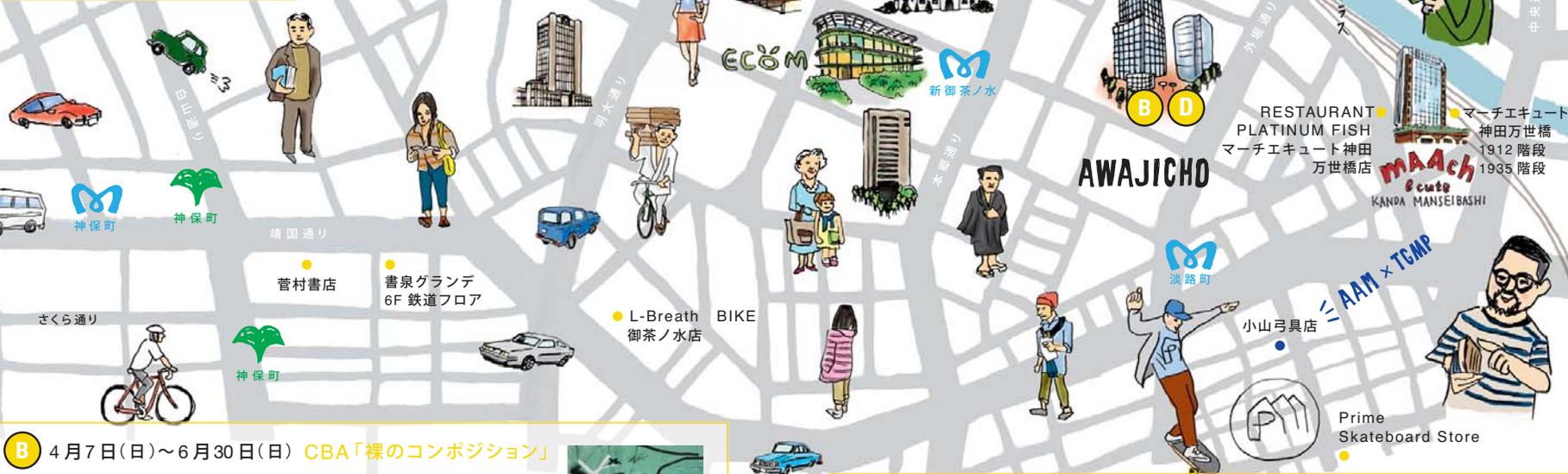
- ...編集部オススメの乗り物にまつわるスポット。
- ...AAM x TGMPで紹介したお店。

A 5月24日(金)~6月16日(日) **3331 GALLERY**
#037 3331 ART FAIR recommended artists
片岡純也 + 岩竹理恵 個展「二つの心臓の大きな川」

3331 ART FAIR 2018でレコメンドアーティストに選出された片岡純也 + 岩竹理恵による個展。多様な素材を組み合わせた繊細なコラージュ作品などを展示します。



- ・ 入場無料
- ・ 時間 11:00 - 20:00
※最終入場 19:30
- ・ 会場 3331 Gallery
(アーツ千代田 3331 1F 104)



B 4月7日(日)~6月30日(日) **CBA「裸のコンポジション」**

日本人アーティストのCBA(シーバ)の新作個展「裸のコンポジション」を開催。ドローイングのみで制作した大型の新作を発表するとともに、インスタレーション的な手法のさらなる実験として、複数のキャンバスをマシンで縫い合わせた新作も紹介。CBAの新作個展をお食事とともにどうぞゆっくりとお楽しみください。

- ・ 場所 ワテラスタワー 2F cafe104.5
※展示期間中、貸切日がございます。cafe104.5 ホームページにてご確認ください。



D 7月18日(木)~19日(金) **ワテラスの夏祭り 2019**

ワテラスモール店舗による屋台などが数多く登場し、来場者のお腹を満たします。会場ステージでは、スバリゾートハワイアンズのフラダンス、プロのウクレレ奏者によるハワイアンミュージックの演奏などで夏祭りを盛り上げます! ・ 時間 17:00 - 21:00(予定) ・ 場所 ワテラス広場



AAM × TGMP

神田のココにも
“TOKYO GOOD”



小山さん。伝道者たる者、その構えもサマになる。



雅司さんが考案したグラスファイバー製(左)、対して竹製(右)。

弓道の精神

弓術は、実戦の用途を超えてなお

敵を射る。獲物を射止める。古代より世界のあらゆる地域において、生存を賭けた人の営みのそばにはいつも弓矢があった。

それが、鉄砲の登場を機に軒並み姿を消していった諸外国の場合と異なり、実践としての用途を失ってもなお廃れることなく「武芸」として生き続けたのが日本の弓矢。的という動かないものを対象物にするぶん、成果の出来不出来はもっぱら精神力によるの見方から、自己を見つめ修養するのにも役立つものとして弓のたしなみは推奨された。やがてそれは「弓道」として大成され現在に至っている。

その国際的な認知・普及は近年ことに目覚ましく、今や弓道人口は全世界で約8千人。2006年には国際弓道連盟が発足。かのスティーブ・ジョブズも生前、名著『弓と禅』を座右の書に挙げている。四年に一度の世界大会も昨年ここ東京で開催された。

皇室行事から日常まで、あらゆる弓を

須田町の小山弓具は創業1780年。平成天皇の即位の礼や大嘗祭といった儀式に用いる弓づくりをも手がけた同店には、自社で切り出した竹から作った竹弓やグラス・カーボン弓など1,000本以上もの弓を始め、弓具一式が揃う。標準的な長さが2メートル20センチにもなるその大きさゆえ、天井もそれ相応の高さ。「弓道」と聞いてイメージされるあの凛として澄んだ空気は、この店内にもやはり生きている。

8代目の小山雅司さんは、弓の素材にグラスファイバーを導入してみせたいわば仕掛け人。さかのぼること16代前の祖先はなんと、「東海一の弓取り」と称された徳川家康が駿府を出て江戸入りした際の同行者のひとりだったという。江戸／東京の地で一国をつかさどる／象徴する人物と弓との関わりに、かくまでにゆかりを持っているとは。

年度始めから少し経った4月後半から5月にかけては、部活動に弓道部を選んだ中学・高校の新入生たちで店内はいっぱいに。店内を見て回る彼らが各々にコレと決めた一丁の弓が、その弾性で持ち手の心までもしなやかにすこやかにしてくれますよう。

Tokyo Good Manners Project

Tokyo Good Manners Projectとは？

“TOKYO GOOD”の文化を、東京で暮らす一人ひとりが誇りを持ち、東京から世界に向けて発信していくことで、都民および東京を訪れる観光客のマナーの認知／向上を図り、国際都市としての魅力向上につなげていくプロジェクトです。

プロジェクトWebサイト

<https://goodmanners.tokyo/>



一点一点、その手捌きも軽やかに。



長さ・持ち幅の太さなど、種類はさまざま。

SPEAK OUT! 神田祭「高針提灯役」体験レポート

Text ワテラスチューデントハウス 中村 太紀(東京理科大学工学部)
Photo Chie Maruyama

神田の人情

ワテラスチューデントハウスに暮らす学生が、神田の魅力を外に発信するコーナー。去る5月、2年に一度の「神田祭」が今年も幕を閉じました。今回は高針提灯役として参加した様子を、当日の熱い興奮とともにレポートします。



神田祭の会期中、最も盛り上がる神輿宮入では大役の「高針提灯」を担当。十三町会の神輿が連なる先頭を歩いた。

私は、この神田の町をジョギングするのが日課だ。この日が近づくに連れ、いつも走っている道に、提灯やのぼり旗がつけられ、神酒所があらわれる。なじみの風景が、神田祭仕様になっていく様に、自然とワクワクした気持ちがこみ上げてきた。

5/12当日、私は高張り提灯という重役を任せられた。今年新調したという紫の半纏を着て、中神田連合13町会の神輿の先導を担った。提灯の角度やペースに気を配り、ちょっと緊張しながら先頭を歩いて見た景色は、いつも走って見る神田の景色とは違って見えた。



我が淡路町二丁目町会の神輿も、熱気に包まれながらめでたく宮入!



神田祭の事前講習会では、町と祭りの貴重な歴史を学んだ。



半纏の着方を学んだレクチャー会の様子。

午後になるといよいよ宮入りへと向かい、神田明神では連合13町会の宮入りを見守った。間近でみた13回の宮入りは、ものすごい迫力だった。これが神田の人情なのだなと思った時、とても熱いものを感じた。一ヶ月前に学生向けに行われた「神田祭レクチャー」で知ったのだが、実は神田祭は江戸時代の頃から、祭りの形式も意味も、時代に適応しながら変わってきたらしい。変化しながらもこうして引き継がれてきたことは本当に凄いことだと思う。そしてそれを可能にしているのは、この神田の町の人情なのだ、この時感じた。あそこで見えた風景と、神田一本締めのお響きは、これからもずっと心に残るだろう。

僕らを暖かく迎入れてくれて、こんなにも心踊る体験をさせてくれた町の人たちや、準備してくれた沢山の人へ、感謝の思いで一杯だ。たくさんの人を繋ぎ、歴史に思いを馳せることができるこのイベントが、この先もずっと引き継がれていってほしいと思った。

WE ARE AAM!

GWの幕開けを彩る、とびきりの音楽。

JAZZ AUDITORIA 2019 in WATERRAS 開催レポート

淡路エリアマネジメント(AAM)の活動拠点・ワテラスでは去る4月26日～28日、BLUE NOTE JAPAN, INC. との共催による野外ジャズライブイベント「JAZZ AUDITORIA 2019 in WATERRAS」を開催。その様子をレポートでお届けします!

例年以上の大型連休とあっていつものワクワク感と共に迎えられた4月最後の週末。その祝祭ムードを彩ったのは、豪華アーティスト陣による一級品の音楽を筆頭に、各種見逃せないアイテムが集うマルシェ、グルメをも唸らせるハンバーガー他あれこれ試したくなる屋台、子ども達が群がる各種キッズイベント、それに大道芸なども。広場を中心に会場全体が大いに賑わいました。

27日(土)にはキューバ出身のアルフレッド・ロドリゲスさん(p)がトリオとして出演し、ジャズやキューバ音楽といった既存の枠にとどまらない独自の音楽性を披露。ある曲の締めくくりに見せた超絶高速打鍵には、会場まるごと心を奪われたかのよう。今回の出演も、彼が昨年度この現場に居合わせた際、都会のさなかに広がるのびのびとした演奏環境に心惹かれたのがそのきっかけなのでした。



ピアノのアルフレッドさんも感極まり立ち上がる、三位一体のエキサイティングな演奏。



TOKUさん(左)とShihoさん(右)。数小節ごと交代で即興スキャット。



マルシェでは南アフリカの食器も。

夕方にはTOKUさんによるステージも。フリーゲルホーンで流れるようなメロディラインを描いたかと思えば、また別の曲ではその独特の声質が最大限に光る歌で魅了する見事な二刀流ぶり。白眉はゲストとして迎えたShihoさんとのデュエット。太く芯のある2つの歌声が奏する楽曲で、雨上がりのトワイライトタイムはこの上なくムーディーなひとときに。曲の合間のMCでの親しみやすさもあって

か、観客からごく自然にハンドクラップも引き出してみせたり。その音が会場全体に高らかに響く様子は、皆が一体となってハートで音楽を楽しむ姿そのもの。

犬の散歩中に立ち寄り寄ったというご近所さんから訪日観光客とおぼしき外国人まで、その場にいたあらゆる人の幸せな気分があたり一帯にあふれていたかのような三日間でした。

主催 JAZZ AUDITORIA 実行委員会

共催 一般社団法人淡路エリアマネジメント
株式会社ブルーノート・ジャパン

協賛

GVIDO 安田不動産株式会社

大成建設
For a Lively World

東急住宅リース amazon music

AAM[一般社団法人淡路エリアマネジメント]では賛助会員を募集しております!
会員特典当誌Free Awaji Bookをご送付。当誌を含む情報発信媒体へ会員様名を掲載。

・その他の詳細はこちらから
www.waterras.com/awaji_am.html
・ご登録・お問い合わせ
www.waterras.com/contact

千代田区観光協会 第一実業

ホテル龍名館お茶の水本店
HOTEL RYUMEIKAN OCHANOMIZU HONTEN